

圭陵会本部だより

令和4年度の圭陵会の当面の会議の開催等について

令和4年度の圭陵会の当面の会議については、現在のコロナ禍の状況を踏まえ、次のとおりの開催等を予定しております。

詳細につきましては、決定次第関係各位にご連絡を申し上げます。

(令和4年度の当面の会議の開催等の予定)

会 議 等	令和4年度の開催 (予定)	(参考) 令和3年度の実施
会計・業務監査 開催形式 開催日時 場所	実開催 令和4年4月中旬 内丸入院棟10階圭陵会事務室	実開催 令和3年5月12日(水) 17:30 内丸入院棟10階圭陵会事務室
常任幹事会・幹事会 開催形式 開催日時 場所	常任幹事会・幹事会：Web会議 令和4年5月17日(火) 18:00 ホスト会場：内丸入院棟10階同窓会室	常任幹事会：Web会議 令和3年6月15日(火) 18:30 ホスト会場：内丸入院棟10階同窓会室
圭陵会学術振興会役員会 開催形式 開催日時	常任幹事会・幹事会の審議に委ねる。 (令和4年5月17日Web会議18:00)	常任幹事会の審議に委ねた。 (令和3年6月15日Web会議18:30)
会則改定委員会	中止。(審議事項なし)	中止。(審議事項なし)
支部長・参与会	中止。(代議員会・総会資料配付)	中止。(代議員会・総会資料配付)
代議員会・総会 開催形式 開催日時	書面審議・書面表決 令和4年6月25日	書面審議・書面表決： 令和3年6月22日～7月5日

公 示

会員各位

圭陵会役員選挙について

令和4年度は本会役員任期満了に伴う役員改選の年にあたり、圭陵会役員選挙について圭陵会役員選衡施行規程第2条により公示します。

記

1. 役員選挙は、圭陵会会則第8条第1項及び圭陵会役員選衡施行規程により行う。
2. 立候補及び推薦の届出締切り期日
令和4年6月8日(水) 午後5時
3. 選挙の期日
令和4年6月25日(土) 開催(予定)の圭陵会代議員会にて行う。
4. 選挙する役員及び定数
会長1名、監事3名、議長1名、副議長2名
5. 前記役員に立候補しようとする者は、圭陵会役員選衡施行規程第4条に基づき所定の事項を記載し、文書により届出のものとする。
 - (1) 候補者が届出べき事項
 - ①立候補する役職名
 - ②氏名、年齢、住所、卒業期別、所属支部名
 - (2) 推薦による場合は候補者本人の承諾書並びに推薦者名
6. 今回選挙する役員以外の役員は、圭陵会会則第8条第2・3・4項に基づいて選出される。
7. 選挙事務の管理は、圭陵会役員選衡施行規程第3条により、議長の監督のもとに幹事長が行う。
8. 立候補の届出先及び連絡等

〒020-8505 盛岡市内丸19-1 岩手医科大学内 圭陵会
電話 019-624-8386

令和4年4月1日

圭陵会会長 齋藤和好

主陵会 常任幹事会・幹事会 報告

日 時：令和4年3月15日(火)

18:00

会 議：コロナ禍の影響により Web
会議とした。

ホスト会場：大学内丸入院棟 10 階
同窓会室

出席者：役員 48 名中、Web 会議出
席者 36 名。欠席役員 12 名は書面
審議。

一、齋藤和好主陵会会長挨拶

本日はお忙しい中、Web 会議にご出席いただきありがとうございます。3 年度もコロナ禍により、大変な 1 年でありました。その中で、本会では代議員会又その他の会議も中止となり、Web 会議・書面審議となりましたが、皆さまのご協力のもと滞りなく審議を進めることが出来ました。本日は 4 年度の代議員会・総会を控え、3 年度の事業報告・決算見込、4 年度の事業計画・予算等についてご審議いただきたく、よろしくお願いたします。

二、審議事項

1. 今後の会議の日程等について

4 月以降の当面の会議については、18 頁に掲載のとおり開催予定とした。

尚、詳細については、今後決定しだい関係者各位に連絡を行うこととした。

2. 令和 4 年度代議員会・総会について

4 年度代議員会・総会次第は、代議員会は例年どおり報告事項として 3 年度事業報告、審議事項として 3 年度収支決算、4 年度事業計画・収支予算、支部提案、顧問等の委嘱に加えて、4 年度は 6 月末の任期満了に伴う「役員改選」があること。その外、例年通り主陵会学術振興会報告等の報告を行うこととした。

尚、総会の審議事項は「代議員会議決事項の承認に関する件」となっている。

3. 代議員会・総会における審議事項等について

(1) 令和 3 年度事業報告案について
3 年度の事業報告案が提案され、今後 4 月までの事業を含めた最終案を作成、5 月開催の幹事会を経て代議員会に提出することとした。

〈事業報告案の概要〉

○3 年度も 2 年度と同様、コロナ禍による影響と苦しさを引きずった一年であった。

○3 年度も会議の殆どが中止となり、多くが Web 会議又は書面審議となったが、関係者のご理解・ご協力のもと滞りなく審議を進めることが出来た。

○3 年度も、母校の発展に寄与する、主陵会学術振興基金の拡充、会員相互の一層の親睦、学生支援事業の推進、に基づいて事業を行った。

○コロナ禍の厳しい状況の中、多くの会員から大学へのご支援をいただいた。

○主陵会学術振興会事業は利息収入が激減する中、規模は縮小されたが事業計画どおり継続・実施された。

○会員相互の親睦については、3 年度もコロナ禍により支部への訪問が出来なかった。又、学生支援事業は学業成績優秀者表彰、主陵会各同窓会による学生教育支援が行われたが、コロナ禍により「在学生との懇親会」等対面による事業は中止となった。

○その他、各事業局の事業等報告が行われた。

(2) 令和 3 年度収支決算について

現在の資料は 3 年 12 月の決算状況に基づき、3 年度収支決算見込として作成した資料であり、4 月初め 3 年度決算確定後監査を受け、幹事会に決算書・監査報告書を提出、審議・承認を経て代議員会に提出されることの説明があった。

〈3 年度収支決算見込の概要〉

3 年度決算見込の一般会計支出総額は、3 年度は定年退職者への退職金支給があることから前年度決算比では増であるが、予算比では減の決算見込。尚、退職金を差し引いた比

較では、前年度決算より減となっている。

その外、コロナ禍により代議員会・支部長会の中止、各支部・学術講演会への主陵会からの役員・講師の派遣がなかったこと等から、事務諸費・会議費・事業費ともに予算比で減となっている。

特別会計では、準会員一時金が学部により予算比減となっているが、特に大きな問題はなく推移している。

尚、薬学部・看護学部同窓会局ともに、事業計画どおり学生活動支援事業が実施された。

(3) 令和 4 年度事業計画について

現在の事業計画案は 2 月時点の事業計画案であり、今後 3 月の事業等を踏まえた事業計画の最終案を作成し、幹事会を経て代議員会に提出することとした。

〈4 年度事業計画案の概要〉

○本学は「厚生済民」と「誠の人間の育成」の建学の理念に基づき、教育・研究・医療を通じ社会に貢献してきた歴史があり、今後も「良医・良き医療人の育成」に向けてご努力をいただくとともに、母校の発展のため同窓会として母校への一層の支援を行っていく。

○4 年度も従前からの施策、母校の発展に寄与する、主陵会学術振興基金の拡充、会員相互の一層の親睦、学生支援事業の推進、に基づいて展開していく。

○4 年度もコロナ禍の厳しい状況が続くことが予測される中、会員相互の協力により本会の目的を果たしつつ、母校の発展のため一層の支援を行う。

○主陵会学術振興会事業は低金利による利息収入が減る中、採択件数が減少とはなるが、褒賞と研究助成を継続して行う。

○同窓会の主目的である会員相互の親睦・福利厚生の実現について、コロナ禍の中、対面による十分な活動は無理であると判断されるが、主陵会会報等により情報伝達・提供に努め、支部との連携を図り進めていく。

○学生の教育効果の高揚と学生活動

の充実について、大学のご協力と圭陵会各同窓会の支援を得ながら学生支援事業を進めるとともに、若い会員の同窓会への理解と同窓会活動への積極的な参加の促進のために努力する。

○4年度の各事業局の事業計画案は、例年に沿った形となっている。その中で、各事業局はコロナ禍の中各局の業務が円滑に展開されるよう連絡・調整を図り、同窓会活動の充実に努めることとした。

尚、4年度事業として、圭陵会会員名簿の発行を予定した。

(4) 令和4年度収支予算について

現在の収支見込みは、3年12月現在の決算状況に基づき作成したものであり、4月初めに確定した3年度の収支決算書、併せて今後の幹事会での4年度の会議等の実施内容等の決定を加えた予算案を作成し、5月開催の幹事会を経て代議員会に提出することの説明があった。

〈4年度予算案の概要〉

○会議・事業等は実開催を基本として算定。今後、幹事会での4年度の会議等の実施内容等決定により、再算定が必要となる。

○一般会計支出予算総額は、3年度決算見込比118万円の減。

人件費は3年度決算見込比1,943万円減、退職金の減と4年度は育児休業取得者・定年退職者の再雇用による給与の減。併せて、育児休業者対応と今後の事務局体制のための人員配置を行い、最終的に4年度給与費は3年度決算見込より減。

事務諸費・会議費・事業費・予備費ともにコロナ禍前の活動費を基本に予算措置を行った。又、会員名簿発行に伴う経費も計上した結果、一般会計支出予算は前年度決算見込比で増となっている。

○一般会計収入では会員名簿発行による事業収入はあるが、支出予算で事務諸費・会議費・事業費等が増加となったことから、本部分担金が3年度決算見込比で増となっている。

(5) 支部提案事項について

支部提案については、今後各支部長に提案を依頼し、提案があった場合5月開催の幹事会にて同提案の取扱いについて審議を行い、その結果をもって代議員会に提出することの説明があった。

(6) 顧問及び参与の委嘱に関する件

今後、参与の推薦依頼を各支部長に行い、推薦があった場合は5月開催の幹事会に諮り、代議員会に提案することの説明があった。

顧問は規定により、3月に定年退職となる教授6名を予定。

(7) 役員改選について

4年度は、圭陵会各同窓会役員の任期満了に伴う役員選挙が行われること。その新役員の任期は、令和4年7月1日より3年。役員改選の実施による選挙の公示、選挙となる役員、立候補及び推薦の届出、選挙の期日について説明があり承認された。*圭陵会役員選挙の公示は、18頁に掲載。

尚、選挙規定では立候補者が定数を超えない場合は、投票によらないで当選者を決定することの説明があった。

(8) 圭陵会学術振興会報告について

代議員会時の学術振興会報告資料は5月の大学からの決算書を待って、5月の幹事会に提出する。4年度も利息収入の大幅な減額により、3年度と同様に、学術賞・共同研究・個人研究各2件、岩手詣学士賞1件の実施を予定。

(9) その他の報告事項等について

代議員会時その他の説明事項として、大学の募金状況報告、圭陵会学術振興会褒賞・学生支援事業選考委員会褒賞を予定。

三、その他の審議事項

1. 圭陵会会員名簿の発行について

4年度は、3年毎に発行する会員名簿（2023年版）の発行予定の年度となっている。

編集委員の下で発行業務を進め、11月末の発行を目途とすること。その発行のためのスケジュール・予算・「個人情報管理及び経費削減等のための対応」を検討し進めていくことの説明があり、承認された。

尚、安成宗一幹事より名簿掲載中卒業年については西暦も掲載して欲しい旨の要望があり、了承された。

2. その他

歯学部同窓会の現況について

城茂治副会長（歯学部同窓会長）

近年、歯学部同窓会の収支は赤字となり、事業拡充積立金の取り崩しが続いている。

赤字決算の要因としては①入学生の減少による一時金の減、②歯学部同窓会年会費の納入減、③圭陵会分担金の増、がある。

この財政改善については種々提案を受け実施しているが大きな収入増は望まず、この状態が続くと本会の運営に重大な影響を与えかねない、との試算も出されている。

今後も引き続き歯学部同窓会として、財政改善のために努力してまいります。尚、その中で圭陵会への提案もさせていただきますので、よろしくお願いたします。

鈴木健二圭陵会幹事長

歯学部同窓会だけの問題ではなく、今後いろいろと検討をしていきたい。